

数字の見方: No. (月) - 頁(論文の初頁)

# ■表紙作品 佐々木泰造



ツグミ



ミヤマホオジロ



コガラ



アオゲラ



オオルリ



キマユツメナガセキレイ



コマドリ



ヨシゴイ



ホオジロ



No 10 シジュウカラ



No.11 キビタキ



エゾフクロウ

# §特 集

# No.1 獣医学における保全医学の展開-生物多様性と野生動物感 染症ー

緒言 坪田敏男,村田浩一 1-7

脂肪組織炎が認められたサギ類の大量死に関する保全医学的調査事 例 根上泰子,原田健一,字田川舞,天白牧夫,葉山久世,村

環境および生態系の保全指標としての鳥類原虫感染症 佐藤雪太

マガンなどの野生水禽の疾病抵抗性とマレック病ウイルスの分布 大橋和彦, 松原綾, 村田史郎, 今内 覚 1-21

両生類の新興感染症カエルツボカビの起源は日本か? 五箇公一 1-27

# No.2 新興・再興感染症に対する取り組み-診断と撲滅対策-

緒言 木島まゆみ,竹山夏実 2-95

豚インフルエンザウイルスの生態 西藤岳彦, 廣本靖明, 竹前喜洋, 内田裕子 2-97

ミツバチの生態と疾病 木村 澄 2-103

コイヘルペスウイルス病の発生、現状および対策 湯浅 啓

牛白血病の世界における感染拡大の現状と防御対策 間 陽子、竹 嶋伸之輔 2-115

# No.3 アドヒアランスあるいはコンコーダンスの向上をめざす小 動物医療-コンプライアンスからアドヒアランス、そしてコン コーダンスへー

動物の飼い主とともにチーム獣医療を実現するために 特集『アド ヒアランスあるいはコンコーダンスの向上をめざす小動物医療 ーコンプライアンスからアドヒアランス,そしてコンコーダンス ヘー』の序に代えて 深瀬 徹 3-183

医療および獣医療におけるアドヒアランスとコンコーダンスとは

町田いづみ 3-186

アドヒアランスあるいはコンコーダンスの向上とヒューマン・アニ マル・ネイチャー・ボンド 加藤 元,深瀬 徹 3-189

アドヒアランスあるいはコンコーダンスの向上のための服薬指導一 薬剤師の視点から- 鈴木方子 3-193

よりよい抗菌薬療法のために 香川尚徳 3-197

犬糸状虫予防薬の適切な投与のために 深瀬 徹, 町田未来, 町田 いづみ 3-201

犬・猫用ノミ駆除薬の適切な選択と投与を考える - アドヒアラン スあるいはコンコーダンスの向上のために一 深瀬 徹 3-205

犬と猫におけるワクチン接種率上昇のための製薬企業の取り組み 桜井雅樹 3-219

アドヒアランスあるいはコンコーダンスの向上のために獣医師と動 物看護職にできること 林屋牧男,横田和彰,吉田ちひろ,深瀬 徹 3-225

# No.4 ズーノーシス -総集編-

本特集にあたって 4-271

人と動物の共通感染症研究会創始のエピソード 髙島郁夫 4-273 ズーノーシス統御へのアプローチ 吉川泰弘,太田周司,吉崎理華, 門平睦代 4-275

ズーノーシス対策への厚生労働省の取り組み 中嶋建介 4-283 ズーノーシスへの医師からのアプローチ −オウム病・0熱を例 に - 岸本寿男 4-289

感染症発生動向調査にみるズーノーシスの現状 多田有希,佐藤 弘, 髙山直秀, 岡部信彦 4-295

# No.5 犬と猫の理学療法とリハビリテーション

緒言 枝村一弥 5-359

欧米のリハビリテーション教育システムの1例 山下眞理子

日本動物リハビリテーション学会の設立,経過および展望 徳力幹 彦 5-369

# 2011 総目次

リハビリテーション施設の実際 -動物病院での施設と治療概要-小笠原茂里人 5-375

理学療法士から見た動物リハビリテーションの課題と展望 浅利和 人 5-379

リハビリテーションにおける動物看護師の役割 本田三緒子 5-383

#### No.6 北海道における野生動物の保全と保護管理

緒言 坪田敏男, 藤井 啓 6-447

北海道渡島半島地域におけるヒゲマの保護管理とモニタリング 釣 賀一二三、間野 勉 6-449

知床半島におけるヒグマの現状と管理対策 葛西真輔 6-453 シカ肉を食べればシカは減る? - エゾシカ管理における有効活用の 重要性- 松浦友紀子,伊吾田宏正 6-457

キタキツネの生態とエキノコックス 浦口宏二 6-462

日本近海におけるアザラシ類の生態変化と人間との軋轢 小林万里 6-466

トド・ラッコの生態と漁業被害問題 服部 薫, 山村織生 6-471 傷病希少猛禽類からのメッセージ - 人為的傷病発生のメカニズム と環境治療- 齊藤慶輔 6-476

#### No.7 ズーノーシス - 各論編-

猫ひっかき病の臨床 吉田 博 7-535

猫ひっかき病の感染源 丸山総一 7-539

狂犬病の臨床と人用ワクチンに関する最近の話題 髙山直秀 7-545

狂犬病の現状とその課題 井上 智 7-551

Capnocytophaga canimorsus 感染症の現状 今岡浩一, 鈴木道雄 7-557

カプノサイトファーガ感染症を含む犬・猫咬傷時の対応 細川直登 7-563

### No.8 清水邦一・清水宏子の小動物臨床のアイデア 4

はじめに -原点は光芒の芽- 清水邦-・清水宏子 8-623 -アイデアの泉から- 清水邦- 8-625 いきいき臨床の醍醐味 清水邦- 8-627 飼い主さんの要望 清水宏子 8-645 飼い主さんとのコミュニケーション 清水宏子 8-650 病院内の工夫 清水宏子 8-658 病院経営 清水宏子 8-665 ペットロス 清水宏子 8-672 まとめのことば 謝辞 清水邦-・清水宏子 8-677

# No.9 Case Reports 犬と猫の問題行動

緒言 内田恵子 9-711

動物病院に求められた犬の行動相談 100 症例についての検討 仁 木恵美 9-715

トイプードルにおける自らの毛をむしってしまう行動についての 1 考察 小田健郎,室井尚子 9-719

常同障害と家族に対する攻撃行動を呈し、譲渡後問題行動の改善が みられた犬の1例 小澤真希子、武内和美、柳澤 綾、小川京子、 山崎宏子、内田恵子、苅谷和廣 9-723

不安症による過剰なグルーミングにより脱毛を呈していた猫2例の 長期経過 前田紀子,船津敏弘,小田明良,鈴木綾香 9-731

# No.10 人と動物の共通感染症最前線 8

緒言 杉山 誠 10-799

日本国内におけるダニ媒介性脳炎の血清疫学調査 好井健太朗,持 舘景太,苅和宏明,高島郁夫 10-801

オウム病クラミジア集団発生事例分離株ゲノム配列決定とその意 義 大屋賢司,黒田 誠,関塚剛史, Garry MEYERS, 岸本寿男, 安藤秀二、奥田秀子、福士秀人 10-804

沖縄・やんばる地域に生息するクマネズミにおける Salmonella と Yersinia の保有状況 奥村水門,中田勝士,林谷秀樹 10-807

飼育下ニホンザル (Macaca fuscata) 群における破傷風の集団発生 中野朋美,中村進一,山本明彦,高橋元秀,宇根有美10-809

A 群ロタウイルスの感染環における野生動物の関与 安部昌子,山崎有里,伊藤直人,溝口俊夫,加藤千晴,淺野 玄,岡野 司,杉山 誠 10-812

# No.11 人獣共通感染症の予防と制圧を目途とした公衆衛生学的課題 藤倉孝夫 11-887

# No.12 口蹄疫発生 - 防疫に対する科学的アプローチー

緒言 明石博臣, 高橋英司 12-975

清浄国における近年の口蹄疫の発生と防疫 津田知幸 12-977 2010年の口蹄疫被災地における防疫業務の実際 末吉益雄,上村 涼子 12-984

環境技術分野からみた口蹄疫対応関連のいくつかの基礎的知見 田中康男 12-989

2010年に宮崎で発生した口蹄疫の流行 筒井俊之,早山陽子 12-997

2010年に宮崎県で発生した口蹄疫の診断と分離されたウイルスの性状 深井克彦,吉田和生,森岡一樹,小野里洋行,山添麗子,坂本研一 12-1001

口蹄疫に対する防疫資材としての抗ウイルス剤の開発 坂本研一, 大橋誠一,深井克彦,森岡一樹,山添麗子,古田要介 12-1007

# §原 著

東京都内における犬と猫の東洋眼虫寄生状況 岡島淳悟, 宗村佳子, 巖城 隆 1-33

豚抗酸菌症の病変分布における病理学的考察 津田彩子, 森河隆史, 大野明美 1-39

リアルタイム PCR を用いた豚増殖性腸炎に対する診断のアプローチ 木口陽介、水戸部俊治 2-121

食肉衛生検査における乳用牛を対象とした牛白血病ウイルス (BLV) 保有状況調査および卵巣組織からの BLV 遺伝子の検出 大橋比 奈子,道下久美,南澤 昇,吉原雅子,髙木 裕,村上賢二 7-569

食肉処理場における乳用牛を対象とした乳汁からの牛白血病ウイルス(BLV)遺伝子の検出 道下久美,大橋比奈子,南澤 昇,加藤理恵子,木村信生,富岡俊隆,原田弘志,村上賢二 10-815

必乳前期乳牛へのベタイン給与が血清総コレステロールおよびアポリポ蛋白質 B-100 濃度に及ぼす影響 中井朋一,佐藤 忠,寺村 誠,佐渡谷裕朗,大谷昌之,高橋敏能,木田克弥,日高 智10-821

新しい遺伝子型を示す豚丹毒菌が分離された敗血症型豚丹毒の発生

事例 神田 章, 小林千恵, 矢彦沢小百合, 長井伸也 11-905

# §短 報

- 輸入ミナミシロサイから検出されたサイヤドリバエ (Gyrostigma rhinocerontis) (ハエ目ウマバエ科) 吉野智生,山本達也,斉藤恵理子,川上茂久,橋本幸江,遠藤大二,浅川満彦 7-575
- 食肉検査で牛白血病と診断された症例の血清チミジンキナーゼ活性 猪熊 壽. 成澤昭徳 7-578
- 猫の膝関節腔内に認められた索状構造物 大野秀樹, 大脇将夫, 中島尚志, 太田亟慈, 吉岡一機, 柿崎竹彦, 武藤顕一郎 9-749

# § 症例報告

- 血糖コントロールが困難であった糖尿病の猫に対し皮下留置カテー テルを使用した1例 川瀬康孝,甲斐勝行,村井裕美,浅井智仁, 篠原雄大 1-45
- アフリカハゲコウから検出された Balfouria monogama Leiper, 1908 (Trematoda: Echinostomatidae) の形態と病理 吉野智生, 東野晃典, 遠藤大二, 浅川満彦 2-133
- 尿管結石により尿管穿孔を起こしたシー・ズーに実施した腎ろう術の1例 豊島弓子,豊島博昭 4-309
- リンパ性白血病と診断した犬の2例 鈴村直弘,岩井良暁,神田 綾 4-313
- 犬と猫の耳血腫に対する治療法各種による予後 鈴木優子,鈴木清美,平野貴史,太田喜章,房岡由美,前田昌美,岩城周子,立松 歩,湯木正史 5-387
- Campylobacter mucosalis が分離された豚の疣贅性心内膜炎の1例 白井恵子,横田宏一郎,吉田桂子,和泉晶子,劔持壮一郎,松 阪龍雄,鹿嶋 傳,小橋 隆 5-391
- 鎖肛と直腸膣瘻の子牛に肛門形成術を施した1例 中尾奨吾,都 築直,大塚健史,大下のえ,藤木なつみ,山口寿,古岡秀文, 猪熊壽,佐々木直樹 5-395
- レミフェンタニルによる鎮痛の有効性 田中誉朗,柴田恵美子,永田周子,山本 諭,円山久美子,柴田博人 5-399
- ウサギに見られた膀胱尿砂の1例 佐藤良彦 6-481
- 大規模酪農場におけるヨーネ病清浄化達成事例 山本哲也,川島康成,寺石武史 6-485
- 簡易選択増菌培地を用いたカンピロバクター定量試験による食鳥処理場の汚染状況分析と衛生指導 織田和紀,橋本あゆみ,永渕裕子 6-491
- 両側腎結石を腎瘻形成および結石破砕術により両側腎結石を摘出した犬の1例 桑原康人,田中誉朗,桑原典枝 9-753
- 僧帽弁閉鎖不全症による心房細動 16 例の内科的治療と予後に関する調査 平川 篤,高橋義明,大道嘉広,山本直人,大塚浩平,田中美礼,吉田満洋 11-915
- タルクによる胸膜癒着術により胸水貯留のコントロールを試みた犬の1例近藤雅之,平林弘行,武田礼司,橋本直幸 11-921

# § 事例報告

- プレミテストによる残留抗菌性物質の簡易検査法の検討 木村雅子,大森恵梨子,松本浩明,佐々木弘郁,千田 圭,佐藤通子,大森 明 2-127
- 豚赤痢の迅速検査法の検討 三山彌緒,大迫英夫,知念おもと,宮 坂次郎,江川佳理子,山崎昇一,片山 仁,宮野恭子,崎村 愛, 鶴田秀哉,山田芽水 3-229

- Salmonella Give および Salmonella Stanley による乳用牛のサルモネラ症 上川真希佳,清水 和 4-303
- ボランティアと協働した犬の譲渡活動 湯木麻里 10-827 犬・猫の催吐処置についての調査 小原公成,高柳直哉,平岩和通,河合正治 11-911

# §講 座

# 獣医内科学アカデミー 日本臨床病理学会 2011 年次大会 「研究発表」JVM 賞 受賞研究

- 大 ADAMTS13 活性測定法に関する研究 大竹大賀, 丸山治彦, 金子倫子, 伊藤和人, 加納 塁, 亘 敏広, 鎌田 寛 9-735
- 大高悪性度 B 細胞型リンパ腫における新しい予後因子: Deathassociated protein kinase (DAPK) 遺伝子 CpG island の異常メチ ル化 佐藤雅彦,望月浩之,後藤裕子,藤原亜紀,高橋 雅,藤 野泰人,大野耕一,辻本 元 9-737
- 犬の肥満細胞腫に対する新規治療標的に関する探索的研究 竹内由 則,藤野泰人,渡邊 学,中川貴之,大野耕一,菅野純夫,佐々 木伸雄,辻本 元 9-740

# § 文献紹介(書評)

- Diagnosis Radiology and Ultrasonography of the Dog and Cat 5th ed. 藤田道郎 1-77
- Anesthsia Analgesia for Veterinary Technicians 4th ed. 山下和人 1-77
- Note on Small Animal Dermatology 永田雅彦 1-78
- Feline Emergency & Critical Care Medicne 石田卓夫 1-78
- Equine Ophthalmology 2nd ed. 前原誠也 2-167
- Behavior of Exotic Pets 菊水健史 2-167
- Saunders Handbook of Veterinary Drugs 3rd ed. Small and Large Animal 桃井康行 2-168
- Clinical Veterinary Advisor Dogs and Cats 2nd ed. 長谷川篤彦 3-256
- Canine and Feline Nephrology and Urology 2nd ed. 佐藤れえ子 3-256
- Small Animal Endoscopy 3rd ed. 桃井康行 3-257
- Diagnosis and Management of Lameness in the Horse, 2 田口 清 3-257
- いきもの散歩道 中川志郎 4-347
- Handbook of Veterinary Neurology 5th ed. 徳力幹彦 4-347 Small Animal Dermatology A Color Atlas and Therapeutic Guide 岩﨑利郎 4-348
- 野生動物と社会 -人間事象からの科学- 近藤誠司 5-432 日本のクマ ヒグマとツキノワグマの生物学 金川弘司 5-433
- Small Animal Bandaging, Casting, and Splinting Techniques 武部 正美 6-520
- モーガン 小動物臨床ハンドブック第5版 小村吉幸 7-606
- Blackwell's Five-Minute Veterinary Consult Clinical Companion Small Animal Dermatology 2nd ed. 永田雅彦 7-606
- Fundamentals of Small Animal Surgery 奥村正裕 7-607
- Fowler's Zoo and Wild Animal Medicine Current Therapy Vol.7 村田浩一 8-701
- Color Atlas of Diseases and Disorders of Cattle 3rd ed. 田口 清8-701
- Large Animal Clinical Procedures for Veterinary Technicians 2nd

# 2011 総目次

ed. 大澤健司 9-781

Small Animal Clinical Pharmacology & Therapeutics 2nd ed. 桃井康行 9-781

動物園学 中川志郎 10-870

小動物の消化器疾患 大野耕一 10-870

Kirk and Bistner's Handbook of Veterinary Procedures and Emergency Tratment 9th ed. 長谷川篤彦 10-871

Sheep and Goat Medicine 2nd ed. 猪熊 壽 12-1041

# §資 料

対談 慢性腎疾患 Up to Date Joseph W. Bartges, 左向敏紀 9-743

北米獣医皮膚科学会参加レポート 安田隼也 10-832

消化管内微生物群の特徴-特に鶏に注目して- J. APAJALAHTI, A. KETTUNEN, H. GRAHAM著, 田名網祥一, 信沢敏一, 阿部英雄, 戸塚耕二 共訳 11-925

# §論 壇

飼い主向け文書の可読性(読みやすさ)を考える 宮崎良雄 6-495

# §連 載

# 世界の動物薬市場の動向 秦 敦朗

- (96) 2010年7月に発売または開発された動物用製品 1-5 (97) 2010年7月と8月に発売または開発された動物用製品 2-93
- (98) 2010年8月と9月に発売または開発された動物用製品 3-181
- (99) 2010 年 9 月と 10 月に発売または開発された動物用製品 4-269
- (100) 2010 年 10 月と 11 月に発売または開発された動物用製品 5-357
- (101) 2010 年 11 月と 12 月に発売または開発された動物用製品 6-445
- (102) 2011 年 1 月に発売または開発された動物用製品 7-533
- (103) 2011年2月と3月に発売または開発された動物用製品 8.621
- (104) 2011 年 3 月と 4 月に発売または開発された動物用製品 9-709
- (105) 2011 年 4 月と 5 月に発売または開発された動物用製品 10-797
- (106) 2011 年 5 月と 6 月に発売または開発された動物用製品 11-885
- (107) 2011 年 4 月と 7 月に発売または開発された動物用製品 12-973

# ケニア野生動物公社獣医部門にて 保本聡子

- (8) シロサイとクロサイ 1-49
- (9) たてがみのない雄ライオン 2-137
- (10) ライオンに電波発信機を装着 3-240
- (11) 毒矢被害のゾウ 4-317
- (12) ゾウよけの電線 5-412

# 腫瘍の化学療法 瀬戸口明日香

- (8) 肥満細胞腫の化学療法 2-139
- (9) 骨肉種の化学療法 4-319
- (10) 術後の補助化学療法 10-849
- (11) 新規治療法-分子標的, 免疫療法- 12-1021

## **症例シリーズ What Is Your Treatment?** 加藤 元

(45) 10-835

# 小動物の画像診断

- (65) 皮下異物 菅野知里, 茅沼秀樹 1-55
- (66) 猫の髄膜炎 菅原優子, 茅沼秀樹 2-146
- (67) 犬の腹腔内脂肪腫 水野浩茂, 茅沼秀樹 3-237
- (68) 腹壁ヘルニア 木下淳一, 茅沼秀樹 4-329
- (69) 猫の頭部腫瘤 茅沼秀樹 5-403
- (70) 犬の原発性上皮小体機能亢進症 廣間純四郎, 茅沼秀樹 6-497
- (71) 犬の胆嚢破裂 深澤一将, 茅沼秀樹 7-581
- (72) 犬の胆石ならびにリンパ球プラズマ細胞性胆管肝炎 茅沼秀 樹 8-678
- (73) 末梢神経腫瘍 佐竹恵理子, 茅沼秀樹 9-762
- (74) 膀胱肉芽腫 荒川太郎, 茅沼秀樹 10-841
- (75) 犬の甲状腺癌 守下 建, 茅沼秀樹 11-935
- (76) 犬の小脳出血 石原さゆり, 茅沼秀樹 12-1012

# 小動物の感染症ノート 望月雅美

- (1) 犬ジステンパー 1-59
- (2) 猫ヘモプラズマ症 2-150
- (3) 犬パルボウイルス病 3-234
- (4) 猫免疫不全ウイルス感染症 4-325
- (5) 犬と猫のインフルエンザウイルス感染症 5-409
- (6) ワクチンの DOI (免疫持続期間) 6-501
- (7) 犬のブルセラ病 7-585
- (8) 猫カリシウイルス感染症候群 8-682
- (9) フェレットのコロナウイルス感染症 9-759
- (10) 犬のレプトスピラ症 10-845
- (11) 猫ウイルス性鼻気管炎 11-931
- (12) 犬伝染性肝炎 12-1017

### Voice from the earth 金成かほる

- (22) 動植物の利用と人々の知恵 1-51
- (23) 野生動物物「取引」の現在 3-242
- (24) 動物園の人気者!レッサーパンダ Ailurus fulgens 7-588
- (25) クマの国際取引と日本 9-757
- (26) カエルたちとワシントン条約 11-939

# 犬と猫のあんな病気こんな病気 後藤直彰

- (206) 悪性メラノーマ 1-62
- (207) 毛母腫 2-152
- (208) 猫の乳腺腫 3-244
- (209) 線維肉腫 4-332
- (210) 犬の陰嚢の肥満細胞腫 5-414
- (211) 肺癌 6-504

- (212) 循環障害 7-590
- (213) 高齢猫の中皮腫 8-688
- (214) 犬の皮下嵌入嚢胞 9-766
- (215) 犬の肝臓の重症脂肪変性 10-856
- (216) 猫の硬化性胆管炎 11-942
- (217) 骨巨細胞腫 12-1028

## いきもの散歩道 -動物行動学からみた生物の世界- 菊水健史

- (90) 女王様になるための社会的地位遺伝子の発見 1-64
- (91) 鏡の中の自分探し 2-154
- (92) 涙のもつ意味 3-246
- (93) 経験したこと、学んだことは精子が知っている 4-334
- (94) 犬だって笑顔がわかる! 5-416
- (95) お腹の中から心を育てる 6-506
- (96) 東日本大震災による伴侶動物の現状と方向性 7-598
- (97) 被災地からの犬, その後 8-685
- (98) 共感生物学 9-768
- (99) 共感生物学 2 10-858
- (100) 共感生物学 3 11-944
- (101) エモリー大学の向社会性の生物学ワークショップに参加して 12-1030

# JVM あんなペット・こんなペット 深瀬 徹

- (166) ウサギ雑話 ウサギの分類学- 1-68
- (167) アシヒダナメクジ 2-156
- (168) ミナミオカガニ 7-594
- (169) アゲハチョウ類 8-692
- (170) ミツオビアルマジロ類 9-772
- (171) エンマコオロギ 10-860
- (172) ミナミイシガメ (I) 11-948
- (173) ミナミイシガメ (Ⅱ) 12-1032

# 薬話 深瀬 徹

- (6) 新規ノミ・マダニ駆除薬コンフォティス錠について聞く(その1) 4-339
- (7) 新規ノミ・マダニ駆除薬コンフォティス錠について聞く(その2) 深瀬 徹 5-421
- (8) 2011年の犬糸状虫症予防薬 6-512

# 新小動物・細胞診シリーズ 石田卓夫

- (128) 犬の肝臓腫瘤 1-66
- (129) 猫の腎臓腫瘤 2-158
- (130) 猫の咽頭部腫瘤 3-248
- (131) 猫の上唇部皮膚腫瘤 4-336
- (132) 猫の顔面の腫脹 5-418
- (133) 犬の頸部腫瘤と肝腫瘤 6-508
- (134) 猫の小腸腫瘤 7-596
- (135) 猫の胸水 8-694
- (136) 犬の頸部腫瘤 9-774
- (137) 犬の大腸性下痢 10-862
- (137) 犬の胸水 11-950
- (139) 犬の胸腔内・腹腔内腫瘤 12-1034

# 野生シカの管理を考える 時田昇臣, 時田光明

- (4) ドイツ南西部における野生シカ管理の現状(その2) 1-71
- (5) 英国およびドイツにおけるタワー・シューティング 2-161
- (6) 英国およびドイツにおける野生シカの狩猟と食肉利用 3-250

# 症例から見る・診る神経疾患 -はずしてはいけない神経疾患-

中本裕也

- (1) 神経病を疑う症例に出会ったら一診断アプローチの手順ー4-343
- (2) 疼痛を伴った四肢 / 後肢不全麻痺の鑑別 5-427
- (3) 急性発症する疼痛を伴わない四肢 / 後肢不全麻痺の鑑別 6-515
- (4) 若齢で急性発症する進行性の疼痛を伴う四肢不全麻痺の鑑別 7-601
- (5) 高齢で慢性進行性の疼痛を伴わない両後肢不全麻痺の鑑別 8-696
- (6) 若齢時に痙攣・運動失調を引き起こす頭部疾患の鑑別 9-776
- (7) 若齢時に痙攣・運動失調を引き起こす頭部疾患の鑑別 10-865
- (8) 痙攣・運動失調を引き起こす頭部疾患の鑑別 11-952
- (9) 神経症状を引き起こす中毒性疾患 12-1037

# アルフォール通信 木村紀子

(1) 6-510/ (2) 7-592/ (3) 8-690/ (4) 9-770/ (5) 10-864/ (6) 11-946/ (7) 12-1036

#### **Easy English for Vets**

(212) 1-76/ (213) 2-166/ (214) 3-255/ (215) 4-346/ (216) 5-431/ (217) 6-519/ (218) 7-605/ (219) 8-700/ (220) 9-780/ (221) 10-869/ (222) 11-956/ (223) 12-1040

# こよみ (カレンダー) 深瀬 徹

1-4/2-92/3-180/4-268/5-356/6-444/7-532/8-620/9-708/10-796/11-884/12-972

# **くにかず & ひろこの ほっとひといき** フォトポエム (表3掲載) 清水邦一, 清水宏子 写真・光川十洋

1月「人生の荒波」/2月「光芒の芽」/3月「グラデーションの魅力」/4月「どん底に湧き水」/5月「失敗は人生の宝物」/6月「究極のサビ止め」/7月「涙の置き場所」/8月「もう1つの誕生日」/9月「人生の達人」/10月「人生はアート」/11月「変化球で勝負」/12月「1日1ミリ」

語 録 永田雅彦,佐々木崇,功刀 豊,佐々木貴正 3-258

# §その他

ニュース 米国コーネル大学の Smith 教授が来日 高橋威彦先生に ビルマ戦線に関するインタビューを行う 1-79

訃報 上村俊一先生逝去 5-435

ニュース 「獣医学教育の改善・充実に関する調査研究協力者会議」 唐木英明 座長に聞く 7-609

訃報 高橋威彦先生逝去 10-873